

ふりがな 氏 名	こいしかわ まさふみ 小石川 正文	職 名	教授
取 得 学 位	修士(教育学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	中学国語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、教職実践演習、作文指導論、日本語文章論、読書指導論 等		
所 属 学 会	解釈学会、日本国語教育学会、早稲田大学国語教育学会(平成 31 年～ 委員)、早稲田大学国文学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教員採用試験対策(前任校)	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月	中学校、高等学校の国語科教員を志望する3、4年生を対象に、論作文、面接(個人、集団)、集団討論等の指導を行った。
教育実習事前指導(前任校)	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月	学習指導案の作成法から、それに基づく模擬授業の指導、さらには、ケーススタディを取り入れ、現職教員を招聘し、具体的な事例研究から指導を行った。
山梨県総合教育センター「中堅教員等研修」講師 (山梨県教育委員会主催)	平成 29 年 7 月 28 日、 12 月 27 日	高等学校国語科教員を対象に、教材研究の重要性、教職の使命や責務を中心に、併せて今日的な諸課題や教育方法も詳説した。
「総合的な探求の時間」講師 (山梨県富士河口湖町立勝山小学校主催)	令和 3 年 5 月 11 日	小学校における調べ学習の進め方やアプローチ法を解説し、一例として、地元の歴史と文化を手がかりとする中、「発見する喜び」、「学ぶ楽しさ」、「向学心」等を伝えた。
全国の高等学校への出前授業 演題:「富士北麓の文学-教材との関係から-」	平成 29 年 9 月 29 日 平成 29 年 11 月 8 日 平成 29 年 12 月 12 日 平成 30 年 7 月 18 日 令和元年 11 月 12 日 令和 2 年 3 年 9 日 令和 3 年 9 月 15 日 令和 3 年 10 月 26 日 令和 3 年 11 月 25 日	長野県飯田高等学校(学内で実施) 群馬県立館林高等学校 愛媛県立八幡浜高等学校 山梨県立吉田高等学校 群馬県立高崎北高等学校 山梨県立富士河口湖高等学校 静岡県立島田高等学校(オンライン) 群馬県立沼田女子高等学校 千葉県立佐原白楊高等学校(オンライン)

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	牧水賞の歌人たち 三枝昂之 (ISBN978-4-86198-392-4)	共	平成 29 年 11 月	青磁社	監修:伊藤和彦 編集:和嶋勝利 執筆:小石川正文ほか 全216頁中、「四男坊の面目」 (pp.20-22)を執筆。
	大学的富士山ガイド-こだわりの歩 き方 (ISBN978-4-81221-919-5)	共	令和 2 年 2 月 29 日	昭和堂	都留文科大学編 著者:小石川正文ほか 15 名 全244頁中、「文学散歩 富士北 麓と文人たち」(pp.34-31)を執筆
論 文	高等学校古典学習への提言-次期 学習指導要領を視野に-	単	平成 30 年 3 月 22 日	都留文科大学国語国文 学会 『国文学論考』第 54 号	pp.22-31
学会発表	第 84 回 国語教育全国大会 校種別分科会 高等学校 「話すこと・聞くこと」指定討論者	単	令和 3 年 9 月 20 日	日本国語教育学会主催 (オンライン開催)	研究発表要旨:『月刊国語教育 研究』2022.2 No.598 p.46
その 他 (寄稿)	〈現場から〉菁莪育才	単	令和 2 年 3 月 30 日	早稲田大学国語教育学 会 『早稲田大学国語教 育研究』第 40 集	p.100 (全 117 頁)